

マルチサポート事業のターゲット区分等について

○ターゲット区分の位置づけ

H25～H28		H21～H24	
区分	個人競技	チーム競技	ターゲット競技種目
A	金メダルを含む複数のメダル獲得が期待される競技	金メダル獲得が期待される競技	メダル獲得の可能性 (A>B)
B	メダル獲得が期待される競技 複数のメダル獲得の可能性のある競技	メダル獲得が期待される競技	
C	メダル獲得の可能性のある競技	メダル獲得の可能性のある競技	

○ターゲット競技種目の見直し等

H25～H28	H21～H24
<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック開催 2 年前に中間見直しを行う。 ・ オリンピック出場が決まった時点でターゲットCをAまたはBに繰り上げる（オリンピック出場枠を獲得できなかった場合は、その時点でターゲット競技種目から外れる。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算の増額を踏まえ、NFの強化戦略プラン、世界大会等での成績を踏まえ、毎年度見直し

○ターゲット区分による支援内容

区分	H25～H28			H21～H24		
	アスリート支援	研究開発	マルチサポート・ハウス	アスリート支援	研究開発	マルチサポート・ハウス
A	全分野	最優先	最優先	A、Bによる優先等の区別なし	A、Bによる優先等の区別なし	優先順位
B	大半の分野	優先	優先	(実施内容はNFの要望による)	(実施内容はNFの要望による)	(A→B→ターゲット以外)
C	一部の分野	実施（ただし、テーラメイドは実施しない）	オリンピック時点ではCはないため、ターゲット以外の競技と同様に利用	<アスリート支援の分野> ①フィットネス、②競技トレーニング、③栄養、④心理、⑤動作分析、⑥レース・ゲーム分析、⑦医学、⑧情報戦略、⑨マネジメント <研究開発> ①競技用具・器具等に関する研究開発、②トレーニングに関する研究開発、③コンディショニングに関する研究開発		